

6/26
(23)

みやびに「さくらさくら」舞う

華やぐ表丹沢野外活動センター

訪問団・演奏団には、伝統文化に触れる一日となりました。会場には柳蛙会の方々が、瞬く間に着付けをしてくださいました。早速、日本舞踊体験！ 扇の開き方、風を表す長い白い布などの小道具、色っぽいキメポーズ、何と言っても常に中腰で前屈みも後ろに反ることも許されない日本舞踊の所作！ 着物で踊る姿は凛として、みな素敵でした。

(青木悦子)



着付中はジツとかかし！

団員の方々に着付けをさせていただきました。帯等で窮屈だったと思いますが、とても喜んでお姿を見られてうれしかったです。着付後は舞踊体験。扇子を使い踊りましたが、演奏家揃い！ 間や音の取り方を真似して覚えるのがとても早かったです。私たちにも初の試みでしたが、アコーディオン演奏に合わせてミニ発表会もすることができました。(岩井寛絵さん)



キメポーズ、完成！



はためく白い布は風を表現



足腰、ツアーで鍛えてますんで！

記念する節目に、体験イベントの通訳として参加できたことは、かけがえのない経験となりました。若柳三十郎師のご指導により、楽しくお稽古できました。参加者全員が「さくらさくら」を踊り、日本の伝統文化を通じ、温かな交流ができたことに心より感動しました。(木村妙子さん)

(木村妙子さん)

6/26
(23)



織部流茶道 おもてなし

秦野戸川公園おおすみ山居

武家茶道の「織部流」での茶道体験、珍しい流派に日本人も不安な気持ち。ご亭主の流れるような所作やアンドラディ久美さんの見事な通訳で緊張もほぐれました。「織部饅頭は季節感を大切にしています」との説明に、見ると饅頭には小さな小さなツバメが飛んでいるではありませんか！ 思わずにっこり、より一層、美味しくいただき、心に残るお茶会になりました。(河口博子)



結構なお点前、ありがとうございました。

今年の市賀詞交歓会で会長六本木康様から、6月のパサデナ市からの訪問団の方々に「お茶会を開催してほしい」旨の依頼を軽い気持ちで引き受けました。場所の確保、お道具選び、お点前の作法等、様々な課題があり、飯田宗節師匠のご丁寧な指導や社中の皆様のご協力のお陰で無事開催できました。織部流茶道のお点前をご理解いただけるか不安でしたが、通訳のアンドラディ久美様が、私のお点前の様子を詳しく説明され、皆様が一つひとつ頷いている姿を見て安心いたしました。織部饅頭の味や抹茶「さみどり」の味に日本文化の一端を感じていただけましたら幸いです。(糟谷宗松さん)

訪問団のほぼ全員が茶道体験は初めてとのことで、緊張の面持ちでお茶室へ。一行は織部流社中の皆様に温かく迎えられ、茶道の歴史などの説明に耳を傾けながら、袴姿のご亭主のお点前を熱心に見つめました。美味しいお菓子に緊張もほぐれ、初めて口にする薄茶にも覚えたての日本語で“Oishii”と笑顔が溢れました。抹茶アイスクリームしかご存じでなかった皆さんが、甘くない「本物の抹茶」の味を気に入り、大満足の茶道初体験となりました。(アンドラディ久美さん)